

第四十三回帝國議會
衆議院

關稅定率法中改正法律案委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正九年七月十五日午前十時二十分開議

出席委員左ノ如シ

指出 義雄君 鈴木 錠藏君 武藤 金吉君
柳原 九兵衛君 永屋 茂君 津崎 尚武君
原田 佐之治君 竹上 藤次郎君 金澤 安之助君
紫安 新九郎君 手島 欽司君 村田 虎之助君
守屋 松之助君
出席政府委員左ノ如シ

內務省衛生局長 潮 惠之輔君
大藏省主稅局長 松本 重威君
大藏書記官 神輿 常孝君
農商務次官 田中 隆三君
農商務省商務局長 鶴見 左吉雄君
農商務技師 野間 譽雄君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

關稅定率法中改正法律案

○委員長(指田義雄君) ソレデハ是ヨリ關稅定率法中改正法律案ノ委員會ヲ開會致シマス、先ヅ政府委員ヨリ提案ノ理由ヲ聽クコトニ致シマス、質問ハ通告ガアリマスカラ、其順ニ致シタイト思ヒマス

○松本政府委員 唯今委員長ヨリ本案提出ノ理由ヲ一通リ説明スルヤウニト云フ御話デゴザイマシタカラ、搔摘ンデ申上ゲマス、但シ本案ハ既ニ前議會ニ提出サレマシテ、其時ニ本會議並ニ委員會ニ於テモ相當ニ研究調査ヲ盡サレタコトデアリマスシ、又此度提出シマスニ就キマシテ、本會議ニ於テ、一通リノ説明ガアリマシタノデゴザイマス、私ハ此際説明致シマスコトハ、成ルベク單簡ニ致シテ置キタイト思ヒマス、改正案ノ要點ハ第一ニ歐羅巴大戰中ニ内地ニ於キマシテ、非常ニ物資ノ缺乏ヲ感ジタ、ソレハ詰リ外國カラ這入ッテ來ナイ爲メ等デ、ソレガ動機トナリマシテ、大分内地ニ諸般ノ製造工業ガ興リマシタ、所ガ戰爭ガ終了シマスニ云フト、漸次是等ノモノガ外國カラ輸入セラル、コトニナリ、又將來其傾向ヲ有ッテ居ル、ソレデ折扣成立チマシタ所ノ工業ヲ維持スルニ云フトコトガ、相當必要ナコトデアル、併ナガラ戰時中ニ勃興シマシタ工業デアラカラト云ッテ、何モ彼モ一體ニ關稅法ノ稅率ヲ保護スルニ云フトコトモ宜クナイソレデ最も重要ニシテ、而モ今之ヲ關稅ヲ以テ保護シナケレバ、立行クコトガ出來ナイト云フ所ノ產業ニ對シテ、保護

ヲシヤウト云フコトガ、一ノ趣意ニナッテ居リマス、ソレハ即チ染料及藥品ノ或ル部分デアリマス、尙ホ其外ニ金屬法、並木工機械モ輕微ナ保護ヲスルト云フコトニ致シマシタ、其稅率ノ程度等ニ就キマシテハ、孰レ御質問ニ應ジテ、段々申上ゲヤウト思ヒマス、其次ニ規定シテアリマス所ノ、内容ノ主ナルモノハ原料品ニ對スル無稅ノコトデス、從來ノ法律ニ依リマスト云フト、原料ト雖モ輕微ノ稅ヲ課シテ居リマシタ、ソレハ一方歲入ヲ得ルト云フコトモ、一ノ目的デアリ、又輕微ノ稅ヲ課シタカラト云ッテ、ソレニ相當スベキ所ノ内地ノ物資ガ格別影響モ受ケナイト、見受ケマシタモノニ就テハ、輕微ノ稅ヲ課セルコトニナッテ居リマシタレドモ、此度ノ改正案ニ於キマシテハ、原料品ト目セラルベキモノニシテ、比較的重要ナルモノハ、内地工業ノ發達、並獎勵ノ爲メニ、大體之ヲ無稅ニスルト云フコトニ致シマシタ、是モ主ナル要點デアリマス、其次ニ一方歲入増加ノ目的ヲ以テ、內國稅中酒造稅ヲ增徴スルト云フコトニナッテ居リマス、是ハ衆議院ヲ通過シテ、今貴族院デ審查中デアアルコトハ、御承知ノ通りデアリマス、ソレデ是等ノ中デ酒類ニ增稅シマスニ云フト、外國カラ輸入シテ來マス所ノ酒類、是ト相當ナル鈎合ヲ保ツヤウニ、關稅定率法ヲ修正シテ置ク必要ガアルト認メマシタニ依ッテ、輸入酒類ニ對スル稅率ヲ改正シテ増加スルコトガ、一ノ改正案ニナッテ居リマス、ソレカラ今一ツハ外國カラ輸入シテ來マス所ノ物品ガ非常ニ安ク内地市場ニ提供セラレマスコトニ依ッテ、是ト同種ノ產業ガ、非常ニ打擊ヲ受ケルト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、單ニ關稅定率ヲ以テ保護スル外ニ、特別手段トシテ何カ救済ノ途ヲ設ケテ置カナケレバナラヌト云フコトデ、其趣旨ヲ以テマシテ不當ナル、廉賣品ニ對シテハ、其モノニ對スル關稅率ト、同額迄ノ附加稅ヲ課セルコトガ出來ル、斯ウ云フ規定ヲ設ケマシタ、詰リ平たく申シマスニ云フト、「ダンピング」ノ防止規定デゴザイマス、是ハ改正ノ一ノ要點ニナッテ居リマス、其外從來ノ經驗ニ照シマシテ、現行關稅定率法中不備若クハ缺點ト認メマス所ノ二三點ヲ修正致シマシタ、先ヅ改正ノ要旨ハ右ノ通りデゴザイマス

○委員長(指田義雄君) 是ヨリ通告ノ順ニ依ッテ質問ヲ許可致シマス

○紫安新九郎君 本案ハ第四十二議會ニモ提出セラレマシテ、一應審查ヲ終タモノデアリマス、カナルドモ、我國ノ產業ニ及ボス影響極メテ重大ナルモノデアリマス、カラルシテ

更ニ少シク政府委員ニ質問シタイト存ジマス、歐洲大戰中ニ我國ニ與リマシタル工業ヲ保護スルガ爲メニ、此輸入關稅ノ率ヲ増シテ、原料ナリ醫藥品ナリ、染料等ノ發達ヲ期セラル、ト云フコトハ、誠ニ結構ナルコトデアリマス、併シ又一面カラ觀察致シマス、此等ノ工業ガ關稅ノ力デ保護セラル、ト共ニ、消費名デアル所ノ一般國民ハ、勢ヒ高イ品物ヲ買ハナケレバナラヌト云フコトニナルデアリマス、サウナルト云フト殆ド利害相半バナルト云フヤウナ虞ハナイデアリマセウカ、此點ニ就キマシテ政府ノ所見ヲ伺ヒマス

○松本政府委員 唯今紫安君ノ御質問ノ次第モアリマス、而シテ其御質問ハ一面御尤ト存ゼラレマス、併ナカラ今此法案ニ提出シマシタ所ノ染料、並ニ醫藥品ノ保護ノ如キモノハ、實ニ目下ノ產業狀態カラ云ヒマス、是非共關稅率デ保護シナケレバナラヌト云フ所ノ必要ヲ認メテ居ルノデス、若シ之ヲ關稅率ノ手段ヲ以テ保護シマセスト云フ時ニナリマス、漸次衰減ニ趨キマシテ、結局此業ハ内地デ發達維持スルコトガ出來ナイ境遇ニナルダラウト云フコトヲ確信シテ居ル次第デアリマス、サウナリマス、將來外國カラ非常ナル所ノ高イ價格ヲ以テサウシテ輸入シテ來ル、ソレデ内地ニ其工業ガアリマセウケレバ、已ムヲ得ズ其高イ價格ノ物ヲ消費シナケレバナラヌト云フヤウナコトニナル、而モ其染料ノ如キモノハ、單ニ衣服ノ染料ニ供スルノミナラズ、一朝事有ル秋ニハ軍需品トシテモ、非常ニ必要ナモノデアルト云フ重大ナル物デアリマス、又醫藥品ニ就テモ、衛生行政カラ申シマシテモ、何レモ重大ナル物デアリマス、ソレデアリマス、此際關稅ヲ高メマシタ爲メニ、若干消費價格ガ騰貴スルト云フ位ノコトハ、之ヲ保護シナカ場合ノ不利益ニ比較シマシタナラバ、微々タルモノデアラウト、斯様ニ政府ハ考ヘタ次第デアリマス、殊ニ昨年ノ如キ——昨今ト申シマシテモ、近來ハ多少下落ノ傾向ガアリマス、此處兩三年ノ如キ高イ價格デモ、輸入シテ來ルト云フコトナラバ是カラ先キ下落シタモノニ對シテ、其關稅率ヲ適用シタモノヨリモ、却テ從來ノ價格ハ高カッタ、言葉ヲ換ヘテ申セバ、是カラ下落シマシタモノニ、是ダケノ關稅率ヲ加ヘテモ、内地ニ無カッタト云フ、外國ノ高イ物ヲ買フヨリハ、寧ロ安イト云フコトニナルダラウト、吾ハ見テ居ル次第デアリマス、染料醫藥品トモニ之ヲ實際消費ノ方面カラ見マス、例ヘバ染料ニ就キテ申シマスレバ、木綿物一反ニ付テ、ドレダケ價格ガ騰

タト云フコトニ考及ボシテ見マス、存外其影響ハ少イヤウニ認メラレマス、大抵普通ノ木綿反物ニシテモ一反當リ、少ナキハ七八厘、多クテ二三錢ト云フ位ニ止マルノデアリマス、サウ著シク國民ノ負擔ヲ増スト云フコトモナク、而モソレダケノ保護率ガアレバ、是ダケヲ當業者ガ維持シテ行クト云フ見込ガアルト云フ以上ハ、是ダケノ改正ヲスルコトハ、至當デアルト考ヘテ居リマス

○紫安新九郎君 政府ハ戰爭中ニ於テ、染料ヲ保護スルノ目的ヲ以テ、染料會社ニ對シテ、補給政策ヲ執ラレタノデアリマス、其場合ニ於テ、政府ガ本邦ニ於ケル、重要産業ト認メルモノニ對シテ、其悉クト云フコトハ、素ヨリムツカシイデアリマセウガ、其中ノ主ナル二三ニ對シテ、關稅政策ヲ執ルヨリモ、染料ニ對シテ補給政策ヲ執リシガ如キ態度ヲ執レル方ガ、一般國民ニ對シテ——消費者ニ對シテ、利益ヲハナイカト思フノデアリマス、政府ガ重要産業ニ對シテ、補給政策ヲ執ラズシテ、關稅政策ニ依テ、之ヲ保護セントスル理由ハ、孰レニアルノゴザイマセウカ

○松本政府委員 成程御質問ノ通り、先年染料並ニ主ナル醫藥品ニ就キマシテハ、政府ハ特殊ノ會社ヲ指定シマシテ、之ニ對シテ一定ノ利ヲ補給スルト云フコトニシテ、染料並ニ醫藥品ノ製造ヲ獎勵シタコトデアリマス、併シソレハ其當時ノ考ニ於キマシテハ、其保護セントスル所ノ染料、若クハ醫藥品ノ如キハ、當時マダ内地ニ於テ十分ニ製造モ出來ズ、又製品トシテ十分市場ニ供給モ出來ナイト云フヤウナ状態ニナリマシタ其場合ニ於テ、單ニ關稅ヲ上ゲタカラト云フテ、果シテソレダケ物ガ内地ニ出來得ルカ否ヤト云フコトモ、確信ガ置ケナイ、ソレダケ寧ろ政府ハ、直接ニ其利ヲ補給ヲシテ、其業務ノ安固ヲ維持シテ置イテ、サウシテ專心此等ノ染料、若クハ醫藥品ノ製造ニ從事セシメタナラバ、何レ相當ナモノモ出來ルデアラウト云フヤウナ考ヲ以テマシテ、ソレ此補給制度ヲ執ラタ次第デアリマス、然ルニ其結果モアツタノデセウ、兎ニ角段々内地ノ製造業者ガ、研究ニ研究ヲ重ねマシテ、染料ニシテモ藥品ニシテモ、マア相當ナモノガ出來ルヨウニナッタ位デアリマス、而シテ其染料ニシテモ醫藥品ニシマシテモ、保護會社ノミガ製造シタコト申シマス、保護會社以外ノモノデモ、尙ホ造ルヤウニナッテ來タ次第デアリマス、サウシテ保護會社ノミ造テ、ソレデ供給ニ十分デアール——若シ是ガ十分デアルトシタナラバ、一般ノ關稅率ヲ上ゲテ保護スル必要モナイヤウデアリマセウ、政府ノ指定シテ居リマスル、保護會社ノミノ製造デハ、マダ十分ナル供給ヲ充タスコトガ出來ヌ、ソレデ保護會社以外ノモノニ對シテモ、相當製造能力設備アルモノニ對シテハ、一般ニ行互ル所ノ保護ノ必要ガアルダラウ、斯ウ云フ趣意ヲ以テマシ

テ、此度ノ保護方法トシテハ、關稅增加ト云フ方針ヲ執ッタ次第デアリマス

○紫安新九郎君 唯今政府委員ノ申サレル所ニ依リマス、染料ニ對シテ輸入稅ヲ增加シテモ、綿織物ナドニ影響スル程度ハ、一反ニ付テ七八厘、乃至二三錢ニ過ギヌト云フコトデアリマス、是ガ果シテ輕微ノ程度ニ止マリマスレバ結構デアリマス、天然藍ト共ニ廣ク用キラレテ居ル人造藍ニ、從價ニ割リ課セラル、コトニナルト、其影響ハ少ナカラヌヤウニ聞及ンデ居リマス、而シテ政府ハ此間法案ヲ通過致シマシタル、所得稅法改正案ニ對シマシテモ、社會政策ヲ加味シタコト云フコトヲ、聲明シテ居ラル、ノデアリマス、併シ此點カラ考ヘマス、關稅政策ニ於テモ、社會政策ヲ遂ゲ得ラレルト云フコトガ、政府ノ主義ノ上ニ於テ、一貫シテナイデハナイカト、思ハル、ノデアリマス、此點ニ對スル政府ノ所見ヲ伺ヒタイ

○松本政府委員 此際染料ノ關稅ヲ增加スルコトニ依ッテ、政府委員ガ一反ニ付テ七八厘、其他二三錢ト云フコトデアル、ケレドモソナ事デハナイ、モット多イダラウト云フ御話デアリマス、詳細ノ事ハ追テ技術官ノ方カラ御話ヲ致シテモ宜シウゴザイマス、自分ノ記憶スル所デハ、大體其位ナ程度ト承知シテ居リマス、ソレカラ政府ハ所得稅ノ改正ニ就テ、社會政策ノ意味ヲ加味シテ居ルト云フナラバ、關稅ニ就テモ亦考慮シテ宜シイデハナイカト云フ、御話デアリマス、是ハ御話ノ通りデアリマス、如何ナル方面ニ向ッテモ、成ルベク社會政策ヲ加味スルコトハ、至極宜カラウト思ヒマス、即チ社會政策ヲ申シマシテ、主義トシテ之ヲ徹底セシムルヤウニ、努メテ居リマス、ケレドモ、事柄ニ依リ、或ハ場合ニ依ッテハ、中々徹底的ニ行ハレヌト云フコトモ已ムヲ得ヌコトダラウト思ヒマス、ソレデ蓋シ今ノ問題ハ染料ガ騰貴スルバ著物ガ騰貴ルト云フコトデアリマセウ、而シテ此染料ナルモノハ、主トシテ下層階級ノ消費スルモノニ多ク、上流階級ニ使用サレルモノガ少イト云フコトデアレバ、社會政策ノ主意ニ反スルカモ知レマセウ、染料ニ就テ消費スル所ハ上下同ジヤウナモノデ、之ヲ下層階級ノ方ニ向ッテ、社會政策的ノ主義ヲ實行セヨト云フコトニナレバ、下層階級ニ對スル染料ダケヲ、特ニ安クスルコトニナルケレドモ、此區分ガムツカシイノデアリマス

○紫安新九郎君 本法ニ於ケル重要産業ト云フモノハ、染料醫藥品、是等ノモノト看做シテ宜シウゴザイマス、政府ノ見ラル、産業トハ如何ナルモノデアリマス、決シテ染料醫藥品ニ限ッタモノデハナク、此際問題トナルノハ、戰時中ニ起リマシタ、而モ戰後ノ形況ニ依ッテドウシテモ、此關稅ノ方デ必

要デアラウト云フモノ、中、最も重要ナルモノガ、染料並ニ醫藥品デアルト云フ意味デゴザイマス、此外尙ホ關稅ニ依ッテ、或ハ保護ヲ要スルモノハ多少アラウト思ヒマス、併ナガラ是ハドノ程度ニ關稅ヲ、切盛リシテ宜イカト云フコトニ就テハ遺憾ナガラ、マダ十分調査ガ行届イテ居ラヌデ、ソレデ斯様ナモノヲ、此臨時議會ニ提出スルコトハ、見合セマシテ、是カラ先キ篤ト研究シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○紫安新九郎君 政府ハ現ニ輸入品ノ、不當廉賣ガアルト云フコトヲ御認めニナッテ居ルカ、御認めニナッテ居ルトスレバ、其品目ハドノヤウナモノデアリマス、

○松本政府委員 唯今ノ御質問ハ、此前ノ議會四十二議會ニモ起リマシタ、不當廉賣ト云フコトヲ公開ノ席上デ、公言シマスルコトハ、其物ヲ製造シテ居ル所ノ外國ニ對スル、反響若クハ輸入ニ從事スル者等ニ對シテ、多少遠慮シタ方ガ、宜カラウト云フ考ヲ以テマシテ、此春ハ公會ノ席デ、是ハ申述ベマセヌ、サウカト云フテ秘密會ニスル程ノ値打モナイノ、單ニ委員諸君ニ懇談の御話ヲシタト云フヤウナ經歷モ有ッテ居リマス、就キマシテハ先例モアリマス、カラシテ、別ニ懇談の御話デモ致スト云フコトニ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(指田義雄君) 紫安君ドウデス、懇談の御話ニナルカ、ドウカ、兎ニ角留保シテ……

○紫安新九郎君 我ハ更ニ農商務省ノ政府委員ニ伺ヒタイト思ヒマス、改正法案ノ第七條ニ、政府ノ輸入ニ係ル燃料用礦油ト云フコトガアリマス、此礦油ト云フノハ一面我ガ國ノ軍事ニ取リマシテモ、産業ニ取リマシテモ、重大ナル關係ヲ有ッテ居ルデアリマス、是ハ關稅定率法改正ノ場合ニ御伺ヒスルノハ、當ラヌカモ知ラヌガ、念ノ爲メニ伺ッテ置キマス、此燃料用礦油ノ事ニ就テ農商務省ハ何カ特殊ノ手段ヲ御執リニナッテ居ルノデアリマセウカ、如何デセウカ、此點ヲ伺ヒタイノデアリマス

○野間政府委員 唯今ノドウ云フ特殊ノ手段ヲ執ッテ居ルカト云フ御尋、一寸此處デハ、御答ガ出來マセヌカラ、能ク調査シマシテ後カラ御答スルコトニ致シマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○紫安新九郎君 我ハ差當テ御尋致シマス事ハ、是デ打切リマス、更ニ又氣付キマシタ點ハ後トデ伺ヒマス

○委員長(指田義雄君) サウ致シマス、次ハ鈴木錠藏君ニナッテ居リマス

○鈴木錠藏君 政府ノ御提案ノ此法律案ハ、既ニ四十二議會ヲ通過致シマシタノデ、當時私共委員ト致シマシテ其質問應答ノ内容モ、承知シテ居リマス、之ニ對シテハ異議ハゴザイマセヌガ、其當時委員カラシテ希望條件ト致シマシテ、尙ホ此外ニ關稅ニ依ッテ、保護サレルモノハアルデ

アラウカラシテ、此點ニ就テ政府ハ速ニ調査ヲ進メテ是ト同
様ニ、關稅ニ依テ保護サレル品目ヲ制定シテ貫ヒタイト云
フ希望ヲ擧ゲテ置キマシタ其當時ノ經濟狀態ト、今日ハ非
常ニ異リマシテ、其當時ハ辛ウジテ引合フカト思フ商品モ
今日ハ輸入ノ爲メニ、壓迫ヲ受ケテ居ルコト云フヤウナ焦眉
ノ急ニ迫リテ居ル品目モ多クアルヤウニ考ヘマスガ、今日斯
ル狀態ニアル産業ガアリマスナラバ、試ニ委員カラシテ修正
ト申シマスガ、加入ト申シマスガ、提議致シマシタナラバ、政
府ハ御同意下サルカドウデスカ、其點ヲ豫メ伺フテ置キマス
○松本政府委員 四十二議會以後産業ノ狀態が大變ニ
變タニ依テ、政府提出ノ原案ヨリ以外ニ、尙ハ關稅ノ修
正ヲ必要トスルモノヲ議會カラ提出シタナラバ、政府ハ同意
スルカト云フ御尋デゴザイマスガ、實ハドウモ政府ノ方デモ、
其後調査ハシテ居リマスケレドモ、マダ成案ヲ得マセヌ、ソレ
カラ只今鈴木君カラ物ヲ示サズニ、抽象的ニ御尋ガアリマ
スガ、ドウモ抽象的ニ御尋ガアツタケデハ、マダ何トモ御答
ガ出來兼ヌル次第デアリマス、併シ大體政府ノ腹ヲ申シマ
スト、只今御話シマシタ通り、四十二議會以後モ政府ハ折
角調査シテ居リマスケレドモ、奈何セン、マダ成案ヲ得ルマデ
ニ調査ハ出來テ居ラヌト云フヤウナ狀態デゴザイマスカラ、
此際如何ナル物ガ出來ルカモ知レマセヌガ、先ヅ大體此際
直グ御同意ヲスルコトハ、ムヅカシカラウト思フ居ル次第
アリマス

○鈴木錠藏君 御答ハ諒承致シマシタガ、此調査ナルモ
ノガ、兎ニ角ニ當業者アタリノ希望ト政府ノ執ラル、所ノ方
法トハ大分何時モ疎隔スルヤウナ譯デアアル、政府ニ於テハ
完璧ヲ期シタイ餘リ、總テノ物ノ調査ヲ經テ、而シテ後之ヲ
具體的ニ法律ニシタイ、然ルニ種々ナ重要産業ノ中デ、矢
張り關稅ニ依テ保護サレルモノモ、厚薄ガアラウ、緩急モア
ラウ、故ニ其中デハ差當リドウシテモ必要デアルト云フヤ
ウナモノガアリマシタナラバ、悉クノ調査ヲ了ラヌ内デモ其
中ノ二三ハ之ヲ加入シテ然ルベシト云フヤウナ御考デアリ
マスガ、總テノ物ノ調査ガ了ラナケレバ、之ヲ行フコトハ
出來ナイ、例ヘバ別ノ問題デアリマスケレドモ、稅制ノ調査
ノ如キモ是亦二年三年ヲ經ナケレバ、完璧ハ期セラレナイ、
併ナガラ軍備充實ノ必要カラ、所得稅ノ如キハ分離シテ、
單獨ニ改正ヲ行フコト云フヤウナ如ク、悉ク調査ノ上ト云フ
コトデハ中々短期間ノ中ニハ、來議會デモ中々間ニ合ハヌ
ト思ヒマスガ、其中有要ナモノハ成ルベク分離シテモ、之ヲ
修正スルト云フヤウナ、御考ガアルカドウカ、豫メ承テ置キ
マス

○松本政府委員 只今御答致シマシタ通り、今日マデノ
所デハマダ成案ヲ得マセヌ、併ナガラ此後ト雖モ成ルベク

勉強致シマシテ、此調査ヲ續行スル積リデアリマス、而シテ
其結果成案ヲ得マシタナラバ、必シモ全部ノ調査ヲ完了セ
ズトモ、切レ（ニナリトモ、必要ト認メマスルモノガアリマ
スナラバ、此次ノ通常議會等ニハ出シタイト思フ居リマス
○鈴木錠藏君 次ニ伺ヒタイノハ、不當廉賣ノ事ニ就テ
ハ、紫安君カラモ今不當廉賣ハドウ云フモノデアラカ、ソレ
ヲ知リタイト云フ御話ガアツテ、ソレハ懇談的ニ御話シヤハ
ト云フコトデアリマス、此不當廉賣ト云フコトニ就テハ、
餘程實際ニ於テムヅクシ問題デアアル、或ハ故意ノ廉賣デ
ナクテモ、日本ノ産業ニ打撃ヲ與ヘルモノモアル、又名ノ如
ク不當廉賣（ダンピング）ニ依テ、打撃ヲ與ヘルモノモアル、
其關係ハ餘程紛糾シテ居リ、シテ、是ハ明日ニ不當廉賣
デアルカ、是ハ所謂關稅保護スベキ性質ノ所謂廉賣デア
ルカ、其區別ハ餘程ムヅカシイと思ヒマス、若シ事實ニ斯ウ云
フモノガ現レマシタ時ニ、是ニ規定サレタ所ノ將來設ケラ
ル所ノ不當廉賣審査委員會ト云フヤウナモノガ、果シテ之
ヲ適當ニ解釋下サレマシテ、若シモ急ヲ要スル場合等ニ
於テ、是ハ確カニ不當廉賣デアルカラ、相當ノ處置ヲ取ル
是ハ不當廉賣トハ認メヌケレドモ、産業上壓迫ヲ加ヘルモ
ノデアルト云フヤウナコトハ、法文ノ上カラシテ、理窟トシ
ハ言ヘマスケレドモ、最も敏捷ヲ要スル取引上ニ、實現サレ
ルコトガ出來ルト云フ御見込デアリマスガ、其點ヲ伺ヒタイ
○松本政府委員 此問題ハ第四十二議會ノ時モ、大分
御議論ガアツタコト、記憶シテ居リマス、併シ政府當局トシ
テ考ヘテ居リマス所ニ依レバ、其輸入セラレタルモノガ、全ク
内地ノ市場ヲ攪亂スル爲メニ、不當廉賣ヲシテ居ルト云
フ事實ノ真相ヲ得タモノニ限ラテ、此法規ヲ適用スル積リデ
アリマス、而シテ其適用ヲスルニ就テモ、政府一個ノ考ノミ
デアリマス、動モスルト、偏頗ノ處置ガアツテハイケナイト云
フ、考ガアリマスノデ既ニ法律デモ規定シテアリマス通り、此
不當廉賣ノ制裁ヲ適用シマス時ニハ、不當廉賣審査委員
會ト云フモノ、調査ヲ經テ、サウシテ之ヲ決定スル積リデア
リマス、而シテ、其不當廉賣審査委員ナルモノハ、獨リ政府
ノ官吏ノミナラズ、學者若クハ之ニ關係アル、當業者トカ云
フヤウナモノモ、舉ゲマシテ多數ノ智識ヲ以テ、之ヲ決定ス
ル積リデアリマス、確カニ事實ノ真相ヲ得ルモノト
考ヘテ居リマス、ソレカラ時機ヲ失スルコトガナイカト云フ
御話デアリマス、是ハ一應御尤ノ御考デアリマスガ、之ヲ適
用シマストキニハ、一回ハ輸入シテ來ル、輸入シテ來タ結果
ガ、ドウモ内地ノ市場ヲ攪亂スルトカ、或ハ内地ノ産業ヲ破
壞スルト云フヤウナ見据ノ著キマシタトキニ、直ク詮議スル、
而シテ其物ダケハ免ニ角或一時輸入ヲ差押ヘナケレバナラ
ヌト、云フコトニナリマセウ、ソレカラ此法律ニ規定シテアリ

マス所ノ從價稅ヲ徵スルト云フコトニナリマスガ、ソレハ免
モ角一遍其物ダケハ、多少手間ヲ取リマスガ、其次カラ同
種ノ物ガ入テ來タナラバ、ソレヲ又適用シテ宜カラウスウ
思ヒマスカラ其次ハ頗ル處分が簡單ニ出來ルダラウト、斯
ウ考ヘテ居リマス、免モ角斯ウ云フ規定ガアル爲メニ、幾分
輸入手續ニ就テ阻害ヲ與ヘマセウガ、併ナガラ是ハ已ムヲ
得ヌコト、シテ、法律ニ規定シタ以上ハ、若干ノ打撃ノアル
コトハ已ムヲ得マセヌ、併シ打撃ガアルト云フ憂ガアレバ、サ
ウ云フ處分ヲ決定スルコトニ就テハ、政府トシテモ、成ルベ
ク迅速ニ行フコトヲ努メタイト思フ居リマス

○鈴木錠藏君 唯今不當廉賣ノコトニ就テ、質問シマシ
タ、ソレハ斯ウ云フヤウナ實例ニ接シテ居ル、亞米利加ニ於
テ、石炭酸ノ輸出ヲ禁止シタ場合ニ、日本ハ何時カラ禁止
サレルト云フノデ、日本ノ當業者ハ驚イテ澤山ナ輸入ヲ止
シタ、然ルニ亞米利加ハ成程亞米利加自身ハ輸出ヲ禁止シ
タ積リカ知リマセヌガ、ソレヲ加奈陀ヲ通過シテ、加奈陀カラ
ドン（廉價）ニ知リマセヌガ、日本ニ賣テ實例ガアル、ソレハ如何ナ
ル政策デアツタカ知リマセヌガ、中々吾々ノ想像スル所ニ依
ルト、狡猾ナ造リ方ト思ヒマスガ、斯ル場合ニ於テ不當廉賣
ト云フヤウナコトガ、當該メ得ベキモノカ、ドウカ、頗ル産業
ノ上ニ打撃ヲ受ケルコトハ、或ハ産業ト云フヨリモ、當業者
ニ向テ大ナル損害ヲ與ヘルト云フコトハ、最も是ハ防止シナ
ケレバナラヌト考ヘマスガ、是等ノ場合ニ於テ、政府ハ如何
ナル御意見ヲ有テ居リマスガ、伺ヒタイ

○松本政府委員 只今御話ニナリマシタ所ノ石炭酸ノ事
デアリマスガ、是ガ果シテ本法改正法案ニ豫想シテ居リマ
ス所ノ、不當廉賣ニ當テ居ルカ否ヤト云フコトハ、其物ノ
内地ノ當時ノ價格、之ニ關係スル諸般ノ事情ヲ、取調ベテ
見ナケレバ、何トモ申上デ兼ネル次第デアリマス、宜シク御
了承ノ願ヒマス

○鈴木錠藏君 私ノミナラズ委員諸君ハ苛性曹達業者
カラ陳情書ヲ受ケタルコト、考ヘマス、其陳情書ノ趣意ニ
依リマスルト、此曹達工業ハ申ス迄モナク、化學工業ノ基
礎工業アルは是ガ戰時ニ於テハ非常ニ發達シタケレドモ、
現在ニ於テハ外品ノ輸入ニ壓迫サレテ損失ヲ招キ、此儘デ
アルナラバ遂ニ此曹達工業ト云フモノハ、日本ニ於テ全滅
スル、其影響ト致シマシテ副産物タル所ノ、晒粉ノ製造ニ影
響シテ、更ニ目下日本ノ重要産業トナツテ居ル製絲業ニ及
ホス、故ニドウシテモ此際此關稅ニ依テ、染料同様保護ヲ
得タイト云フ、陳情ノ趣意ラシキアリマス、而シテソレガ爲メ
ニ影響スルモノハ、丁度染料ガ織物ノ上ニ、或ハ一反八厘
トカ一錢タケ高クナル位ナモノデアツテ、石炭ナリ「シユリケ
ト」工業ニ及スモノハ、極ク微々タルモノデアアル、故ニ是ハ事

業ノ保護ノ中ニ、加入ヲ願ヒタイト云フヤウナ、陳情書ガアリマスガ、又同フ所ニ依ルト、政府ニ於ケレハ——特ニ農商務省ニ於ケレモ、曹達工業ト云フモノハ、然程當業者ノ思フガ如ク、苦シシテ居ラス、相當利益ヲ上ゲテ居ルカラ、保護スルニ及バヌ、斯ウ云フ御話デアルモ、ハ此技術者デアリマセヌシ、又當業デモアリマセヌカラ、其點ハ判リマセヌガ、果シテ是ガ失張染料同様ニ保護セネバナラヌモ、トスルナラバ、最モ此改正ノ率ニ依テ、此事業ノ保護スル必要ガアルト考ヘマス、殊ニ今日此染料其他ノ保護ノ率ヲ見マシテモ、總テガ從價率ニナリテ居リマス、從來百斤幾ラト云フノデ、其市價ノ如何ヲ問ハズ、唯ダ目方デアリマシタノデアリマスガ、此改正率ニ依テ見マスルト、皆此價格ニ依テ、何割ト云フコトニナリテ居リマス、然ラバ此曹達工業ナルモノガ、果シテ陳情書ノ如クアルトスレバ、矢張是ハ從來ノヤウニ百斤四十錢ト云フヤウナ率デナク、價格ニ對シテ二割五分トカ、幾ラト云フヤウナ割ニ依テ、保護スルコトガ適當ト考ヘマスガ、此曹達工業ニ對スル農商務省ノ御意見ハ如何デスカ

○野間政府委員 御答致シマス、今御話ノ通り曹達工業ナルモノハ、化學工業ノ最モ基礎トナルモノデゴザイマス、非常ニ農商務省ニ對シテモ、無論必要ト思フデ居リマスノデ、始終此工業ニ對シテハ、調査致シテ居ルノデアリマス、其調査ノ結果ニ依リマスルト、現在ノ苛性曹達及副産物トシテ、製造致シマスルト、此曹達事業ナルモノガ、現在ニ於テ成立スルコトガ出來ナイヤウニ、吾ニハ考ヘラレマセヌノデアリマス、併シ當業者ハ唯今ノ市價ニ於テハ、到底存續シテ行クコトガ出來ナイト云フヤウナコトヲ言テ居ルノデゴザイマスガ、其點カラシマシテハ、尙ホ十分研究ヲ要スルコトデアラウト思ヒマス、尙ホモウ一ツ苛性曹達ニ就テ今回關稅定率ヲシナカッタト云フコトノ理由ト致シマシテ申上ゲタイノハ、唯今ノ苛性曹達ノ直段ガ、内地ニ於テ非常ニ低落シテ居ルト云フコトハ事實デゴザイマスガ、此曹達ヲ用井マス所ノ事業ノ不振ト云フコト、ソレカラ一ツハ海外カラシテ、見越フ以テ多量ノ品ガ今迄ニ輸入サレテ居リマス、ソレガ爲メニ直段ガ低落シタモノダラウト思ヒマス、併ナガラ唯今苛性曹達ノ亞米利加ナリ、英國ニ於ケル所ノ市價ヲ見マス、内地ノ市價ヨリハ餘程高イノデアリマス、ソレデ其亞米利加ノ如キハ、輸出ノ苛性曹達ニ對シテハ、協定價格ヲ作シテ居ルト云フヤウナ狀態デアリマスノデ、其協定價格其モノト、唯今ノ内地ノ市價トフ比較シマシテ、協定價格ノ方ガ遙カニ高イノデアリマス、尙ホ英國亞米利加ニ於ケル苛性曹達ノ價格ハ、尙ホ段々ト騰デ行クヤウナ上向キノ傾向ガゴザイマスノデ、ソレデ唯今内地ニ滯貨ガ非常ニ多イノデ、

内地ニ於キマシテ値段ガ非常ニ安イ、外國ニ於テ却テ、高イト云フテ、却テ日本ノ滯貨ヲ外國ニ逆輸出シヤウト云フヤウナ事ヲ考ヘテ居ルヤウナ者モアリマスノデ、既ニ此輸入品ニ對シテ、支拂ヒマシタ輸入税ヲ返シテ貰フデ、ソレニ依テ外國ニ逆輸出シヤウト云フヤウナ事ヲ言テ居ル者モアリマスノデ、之ヲ以テ内地ノ價格ト、外國ノ價格ト比較シテ見レバ、外國ノ方ガ高イト云フコトガ判ラウト思ヒマス、要スルニ唯今ハ内地ノ苛性曹達ノ市價ト、外國ノ市價トフ比ベマスルト、外國ノ方ガ非常ニ高イノデアリマス、左様ニ高イ品物ヲ日本ヘ持ッテ來ラレテモ、内地ノ苛性曹達ガ、ソレガ爲メニ脅威サレルト云フヤウナコトハナイト思ヒマスノデ、隨テ此際苛性曹達ノ關稅ヲ増シテ、外國品ニ對抗スルト云フヤウナ事ヲシナクテモ、宜イト云フヤウニ思ハレルノデアリマス

○鈴木錠藏君 御說明デ諒解致シマシタガ、此外國ノ方ガ高クテ、内地ノ方ガ安イト云フコトニ就テハ、之ハ苛性曹達ニ限ラズ、今ハ總テノ輸入品ニ就テ總テニ通ジテ、内地ハ下落シテ居ル時デアリマスノデ、其御說ハ少シ承服出來兼ネルト、昨日モ製鐵所ノ長官ハ、鐵ハ決シテ日本ノ生産費ガ、安イ爲メデナクシタ、今日財界ノ不況ノ爲メニ、金融梗塞ノ餘リ、詰リ需要ガ減タト云フコトノ爲メニ、幾ラデモ拾賣ヲシナケレバナラヌ、所謂廉賣ヲシナケレバナラヌ、サウ云フ意味カラシテ、此輸入品ガ内地ニ於テ、却テ原産地ヨリ、高イト云フヤウナ奇現象ヲ呈シテ居ル、獨リ曹達バカリデナイ、鐵バカリデナイ、染料ノ如キモ、外國ノ方ガ高クテ、日本ノ方ガ安イト云フヤウナ狀況ヲ呈シテ居ル、是ハ唯今御說明モアリマシタガ、此生産費ノ上カラ論ズベキモノデナイト私ハ信ジマス、是ハ尙ホ御一考ヲ願ヒタイ、ソレカラ尙ホ苛性曹達以外ニ、加里工業鹽酸加里等ノ事ニ就テモ、當業者ハ彼是申シテ居リマスガ、是等ノ點ヲバ吾ニ、今此處デ承リマシテモ、果シテソレガ程苦痛デアルカ、或ハ耐ヘ得ルモノデアルカト云フコトハ判リマセヌガ、政府ニ於キマシテハ、何カ農商務省內ニ至急ニ委員會ヲモノデモ御拵ヘニナテ、農商務省中ノ技師諸君ト、及ビ當業者ヲ代表スル斯業ニ通ズル者ト、御集メニナテ御研究ノ結果、是ハ成程當業者ノ誤リデアル、或ハ是ハ農商務省ノ方デ、考達デフタト云フコトヲ隔意ナク研究サレタ上ニ於テ、成程是ハ關稅ハ依ッテ、保護スルコトガ適當デアルト云フコトヲ、御認メニナタ上デ、來ルベキ議會ニ御提出ニナルト云フヤウナ御運ビニナルコトヲ希望シテ居リマスガ、斯ウ云フ事ニ就テ、農商務省ハ御同意下サルデセウカ、ドウデセウカ、承ッテ置キタイ

○鶴見政府委員 鈴木君ノ御質問ニ御答致シマ、我國ノ工業ノ中デ最モ農商務省ガ力ヲ入レマシテ、獎勵ヲ致サナケレバナラヌモノハ、化學工業及機械工業デアラウト云フコトハ、是ハ誰ニモ異存ノナイコトデアラウト思フノデアリマス、其化學工業ノ基礎デアルベキ所ノ曹達工業ノ盛衰ハ、餘程重大ナ影響ヲ及ボスノデアリマスカラ、農商務省ト致シマシテハ、是等ノ事業ノ成行ニ就テハ、常ニ注意ヲ怠ラズシテ、居ラヌノデアリマス、唯今御述ベニナリマシタ通り、政府ノ方ニモ當業者カラ、關稅ノ引上等ニ就テハ、請願ガ出デ居ルノデアリマスガ、前ニ農商務省ノ政府委員カラ申述ベマシタ通り、政府ノ今日見テ居リマス所ノ、採算ト當業者ノ見ル採算トカ、一致ヲ致シマセヌノデ、尙ホ十分ニ研究ヲ致シマスル所ノ餘地ガアルト思フノデアリマス、前ニ大藏省ノ政府委員カラ申述ベラレマシタ通り、今期ノ議會ニハ此前ノ議會ニ提出サレタモノヲ、其儘提案サレアルノデアリマシテ、其他ニモ其後經濟狀況ノ變遷ニ伴ウテ、關稅ノ改正ヲ致ス必要ノアルモノモ無論アルダラウト思フノデアリマス、又其委員會ニ於キマシテ、希望條件トシテ、政府ハ速ニ調査ヲシテ關稅ノ改正スベキモノハ、次ノ議會ニ出サユウニト云フヤウナ、御希望モアッタノデアリマシテ、其御趣旨ニ從ヒマシテ調査ハ著々進メテ居ルノデアリマスガ、何分ニモ今御述ニナリマシタ通り、日本ノ生産費デスラモ、御承知ノ通り毎日變ル、始終變動ガ劇シナデ居ルノデアリマスシ、殊ニ歐米諸國ノ經濟狀況ハマダ、安定ヲ致シマセヌ爲メニ、其生産費等ノ事モ十分ニ調査ガマダ付カナイノデアリマシテ、此短イ期間ニ十分ニ調査ヲシテ出スト云フコトガ、出來ナカッタ爲メニ、今回ハ已ムヲ得ズ前ノ議會ニ提案サレタモノヲ、其儘提案シテ、目下我國ノ産業ニ於テ最モ必要ニムヲ得ザルモノダケシカ、改正ヲ致シテ居ラスノデアリマス、ソレ故ニ此曹達工業ノ事ニ就キマシテモ、今申上ゲタ通り將來ハ尙ホ十分ニ研究ヲ致ス積リデアアルノデアリマス、此間カラ大藏省ノ方ノ方ニモ相談ヲ致シマシテ、出來ルダケ速ニ調査會ノヤウナモノヲ作りマシテ、當業者ノ意見モ十分ニ聽キマシテ、必要ノアルモノハ全體ノ調査ガ總ラナクモ時宜ニ應ジテ、適當ナル改正ヲ行クコトガ、必要デアラウト云フヤウナ相談ヲ致シテ居ル次第デアリマスカラ、ドウソ左様御承知ヲ願ヒマシテ、今回ドウソ成ルベク政府提案ノ原案其モノニ就テ、御審議ヲ願フコトニ致シマシテ、其他ノ事ニ就キマシテハ、政府ニ於テ出來ルダケ速ニ調査ヲ致シ、サウシテ今申上ゲタ通り、出來ルダケ速ニ調査ノ完了ヲ待ッテ、提案ヲスルト云フヤウナコトニ致シタイト思ッテ居ルノデアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○委員長(指田義雄君) 鈴木君ガ濟ミマシタラ、次ハ原

○紫安新九郎君一寸私八苛性曹達二就了

○委員長(指田義雄君) 宜シウゴサイマス
○紫安新九郎君 唯今農商務省政府委員ノ御述ニナ

タ所ニ依リマス、此苛性曹達ノ事ニ就キマシテハ、當業者ノ意見ト、政府當局ノ意見ト、一致シナイ、此事ニ就テハ更ニ急速ニ調査ヲスルト云フコトデゴザイマス、當業者ヨリマスト、當局ニ對シテ提出致シマシタル陳情書ニ依リマス、當業者從來政府當局ニ對シテ、現行ノ苛性曹達輸入税、毎百斤ニ付七十錢也ヲ從價ニ割五分ヲ課税スルコトニ改正セラレタイト云フコトヲ、陳情シ建議シタルノデアル、當時電氣分解法ニ依ル所ノ苛性曹達ノ副產物デアアル、晒粉ノ市價ノ比較的高價デアタガ爲メニ、政府ノ方ニ於テ此當業者ノ意見ヲ御採用ニナラナカタト云フコトヲ、陳情致シテ居リマス、此點ハ當業者ノ陳述スル通りニ、政府ハ御認めニナラナカタノデアリマセウカ、此點ヲ伺ヒマス

御質問政府委員 従答致シマスルカ、前議會ニ提出サレテ居リマシテ、アリマシタ當時、晒粉ナル物ハ、非常ニ値段ガ上ツテ居ラス、唯今ノ低落シタ値段ニ依、デモ尙ホ曹達工業ナルモノハ、成立ツモノデアラウト云フコトニ、政府トシテハ、認メテ居リマスノデアリマス、デゾレハ第一生産費ト云フコトデアリマスカ、生産費ヲ調査致シマスルノハ、唯ダ一ツノ會社ヲ標準トシテ採算シタ譯デハ、ゴザイマセヌノデ、多クノ曹達製造會社ノ實際ヲ聽取リマシテ、ソレヲ綜合シマシテ、農商務省ニ於テ、採算シマシタノデアリマス、其生産費ニハ現在ノ晒粉曹達ノ値段ノ市價ヲ以テシテモ、尙ホ成立チ得ルモノ、ヤウニ吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマス、其點ガ當業者トハ多少計畫ガ違フデ居ルノデアリマス、其點ニ就キマシテハ、尙ホ政府ニ於テモ双方十分意見ヲ交換シテ、研究スル必要ガアルト思フノデアリマス

○紫安新九郎君 當業者ニ於テハ、硫酸肥料デアルトカ、
晒粉^{アラ}アルトカ云フ物ト、苛性曹達トヲ兼營スレバ相當ナ
利益ハ上ッテ居ル、併シ單獨ニ苛性曹達ノミヲ製造シテ居
ルノデハ、今日ハ中ニ悲境ニ居ルト云フコトヲ陳情致シテ居
リマスルガ、政府ノ方ニ於キマシテモ、是等ノ點扨モ十分御
審査下サラシコトヲ、私ハ更ニ希望致シテ置キマス次第デゴ
ザイマス

○原田佐之治君 私ハ政府委員ノ大藏當局竝ニ農商務當局ニ御尋シタイノデアリマス、先ヅ第一ニ政府委員ヨリ本案改正ノ要旨ヲ御述ニナッテ居リマスガ、此要旨中ニアル歐洲戰亂中ニ於テ、輸入ノ缺乏ニ依リマシテ、我國ニ於テ生産ガ發達シタ生産品中ノ我工業竝ニ軍需品トシテ必

要ナモノヲ、此戰後ニ於テ輸入品等ノ激增、此勢ヲ蒙リマシテ、其發展ヲ阻害スル物二三ニ就テ主トシテ改正ヲセザレル、斯ウ云フヤウニ承リマシタ、此要旨ニ該當スル物ノ中ニハ獨逸米國ノ輸入ガアル、現在ニ於テハ主トシテ米國ヨリ輸入サレテ居リマスカ、是ハ戰時中ニ於テ、餘程生産ガ増加シテ居リマス、併ナガラ尙ホ現在ニ於テ、輸入品ト今後對抗スル上ニ於テ、國家ガ之ヲ保護スルニ非ズンバ、他日我國ノ軍需品又商工業ノ基礎原料トシテ自給自足ノ目的ヲ完ウスルコトガ出來ナイト思フ、之ニ對スル此改正案ハ——唯ダ今回ノ改正案ハ、四十二議會ニ提出サレテ衆議院ニ於テ、修正サレテ、衆議院ヲ通過シタ、其後政府ニ於キマシテハ、此亞鉛工業ニ對スル、關稅率改正ニ依テ、此生産ノ保護ヲスルト云フコトニ就テ、相當ナ御調査ヲ進メラレタト存ジマス、其御調査ノ結果、竝ニ政府ノ之ニ對スル現在ニ於ケル所信ヲ承テ置キタイ、又是等ニ就キマシテ、産業保護ノ趣旨ヨリシテ其率ヲ引上ゲテ此ノ保護ノ修正ヲ出スト云フヤウナ場合ニ於キマシテ、政府ノ之ニ對スル御意嚮ハ如何デアルカ、大藏當局ノ保護ノ必要アリヤ否ヤ等ニ就キマシテ、御辯明ヲ願ヒタイ

○神鞭政府委員　亞鉛ノ工業ニ就キマシテ、此案ニ修正
ガアリマシタナラバ、同意スルヤ否ヤト云フヤウナ、御質問デア
ゴザイマスガ、此保護ヲ要スルヤ否ヤト云フ點ニ就キマシテ、
ハ、是ハ農商務省ノ方カラ御答ガアラウト思ヒマス、此亞鉛
ニ對シマシテ修正案ヲ出シタ場合ニ於テ、政府ハ同意スル
ヤ否ヤト云フコトニ就キマシテハ、政府ノ今マデ執ッテ居リマ
シタ所ニ依リマス、亞鉛ノ工業ヲ保護スルト云フコトモ洵
ニ必要ナ次第デアリマス、ソレト同時ニ亞鉛ト云フモノハ殆
ド總テノ原料品デゴザイマシテ、工業ニ種々ナ影響ヲ及ボス
モノデアリマスカラ、其等ノ點モ色モ考慮致シマシテ、如何ナ
ル率ヲ以テスレバ宜イカ、ドノ程度マデ見テ行ケバ宜イカト云
フ點ニ就キマシテ、未ダ確信ヲ有ッテ居リマセヌ次第デアリ
マス、サウ云フヤウナ關係デゴザイマスカラ、尙ホ此際修正
案ガ出マシテモ、ソレニ對シテドウスルカト云フコトハ考ヘテ
居リマセヌ、成ルベク先程政府委員カラ申シマシタ通り、今
回此法案ヲ提出致シマシタノハ、前議會ニ於キマシテ、此衆
議院ノ議ヲ經マシタモノヲ、其儘出シマシタノデ、實ハ今回
ハ特別議會デ、會期モ甚ダ短イノデ政府トシテハ、是ガ調査
ヲ進メテ居リマスケレドモ、未ダ確カニ調査ガ出來テ居ラヌ
ノデアリマス、而シテ此短期議會ニ於キマシテマダ成案ヲ得
ナイモノニ對シテ、新タナルモノヲ出スト云フコトニナリマス
ト結局ハ案ノ不成立ト云フコトニモ關係ヲ及ボスト云フコ
トニナッテモ、甚ダ困ル次第デアリマス、サヤウナ種類ノ事業

又亞鉛以外ノ重キヲ要スル物モゴザイマヌガ、今マデ質問
應答ニナリマシタヤウナ次第デアリマスカラ、十分政府ハ攻
究ヲ遂ゲマシテ、成案ヲ得タ時ニ、直チニ是ガ實行ヲスルト
云フ意見ヲ以チマシテ此提案ヲ致シマシタ次第デゴザイマ
ヌ、サウ云フヤウナ譯デゴザイマスカラ、政府ニ於キマシテ修
正案ニ同意ヲスルト云フコトハ一寸判リマセヌ

（前見）政府委員 農商務省ノ亞鉛工業ニ對スル意見ヲ
申上テマスガ、亞鉛工業ハ總テノ金屬工業中デモ大切ナル
コト、又軍器獨立其他ヨリ申シマシテ、此產業ハ日本デ維
持發達シナケレバナラヌト云フコトハ農商務當局ニ於テハ固
ク信ジテ居ルノデアリマス、幸ニ戰爭中ニ勃興シタ亞鉛工
業モ、一旦戰後ニナリマシテ經濟界ノ變動ニ伴ヒマシテ、甚
シク打擊ヲ受ケテ居ルト云フコトハ、當局モ遺憾千萬ニ思
テ居ル次第デアリマス、此亞鉛工業ノ成立シテ行クヤウニ、
種々ノ方面カラ考慮ヲ要スベキ必要ガアルト思ヒマスガ、
先ヅ差當テ關稅ノ問題ガ起リタノデアリマス、此關稅ヲ
改正スルニ就テハ餘程考慮シナケレバナラヌト云フノハ、亞
鉛ノ關稅ヲ上ゲル爲メニ、其他ノ工業ニドウ云フ影響ヲ與
ヘルカト云フコトデアリマス、亞鉛工業ノ成立シタ爲メニ關
稅ヲ上ゲタイトハ、是ハ皆人ノ希望スル所デアリマスガ、ソコ
デ此亞鉛ヲ使用致シマシテ工業ヲ營ミマスル所ノ「ペイン
ト」ノ如キ、海鼠板ノ如キ、其他ノ化粧品、藥品等ノ影響ハ
重大ナル關係ヲ及ボスノデアリマス、獨リ亞鉛ダケノ成立ヲ
考ヘテ、サウシテ我國ノ產業ノ將來ヲ樂觀スル譯ニハイカナ
イノデアリマス、ドウシテモ此關稅ヲ上ゲマシタナラバ、他ノ工
業ノ成立シテ行クヤウニシナケレバナラヌ、立場ニアルノデア
リマス、此亞鉛ノ關稅ヲ定メルニ就テハ、幾度カ考慮ノ上ニ
考慮ヲ加ヘマシタケレドモ、到底短イ期間ニ適當ノ方法ヲ
見出シ兼ねタノデ、今回ノ改正案ニハ先ニ申述ベマシタ通り、
矢張提案致サヌコトニナツトデアリマス、随テ前ニ申述ベ
マシタ通り此調査ヲ繼續致シマシテ、亞鉛工業ノ成立ツヤ
ウニ、又亞鉛工業ノ關稅ガ上ゲ見テモ、他ノ工業モ大シテ
影響ヲ受ケヌヤウニ、適當ノ方策ヲ能ク研究シテ、其方法
ガ見ツカリ次第提案シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、此間
題ニ就テ唯ダ時期遷延サシテ居ルヤウナ次第デハナイノデ
アリマス、此點ハ十分御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○原田佐之治君 尙ホ農商務省ノ委員ニ御尋シマス、唯今御説明ガアリマシタ亞鉛ニ就テハ、工業原料品トシテ定率ヲ上デレバ、其等ノ影響ガアルト云フ御話テアリマスガ、先ヅ第一ニ伺フテ置キタイノハ、亞鉛工業ノ將來ノ發達ニ對シマシテハ、關稅政策ヲ以テ發達ヲ助長スル必要ガアルカ無イカト云フコトヲ簡明ニ伺ヒタイ、サウシテ次ニ亞鉛外ニ於テ、各種工業ノ原料トナル上ニ於テ關稅率引上ニ依ツ

テ不利ヲ蒙ル品モアリマセウと思ヒマス、ソコニ於テ此亞鉛ノ中「スベルタ」ニ屬スルモノヲ關稅定率ヲ引上ゲテ、或ハ石版活版ノ「インキ」或ハ「ベイント」或ハ醫藥用ニ供スルモノ、染色ニ供スルモノ、サウ云フ化合物ニ屬スルモノト區別シテ、此定率ニ於テ相當ノ按排ヲスルコトガ出來ルカ否カ、又ソレニ對シテ農商務省ノ御所見ヲ承リタイ

○鶴見政府委員 今亞鉛工業ノ關稅ヲ上ゲル必要アルヤ否ヤト云フ問題ハ、此處ニ明ニ御答スルコトハ甚ダ困難ノ事情ニアリマス、今日迄諸種ノ報告ヲ得テ居ル所ニ依ルト、確ニ困難ヲ致シテ居ルノデアリマス、關稅ニ依ツテ何トカシナケレバナルマイト云フヤウナ、感ハ致シテ居リマス、併ナガラ是ガ即チ調査ヲ要スル所デアリマス、調査シテ以上ニ果シテ其通りデアルカ無イカト云フコトヲ決定メタイノテアル、今ノ所其稅ヲ上ゲル必要ガアルカト云フ斷定ヲ申上ケルコトハ困難ト思ヒマス、第二亞鉛工業ノ曳立ツ爲メニ關稅ヲ上ゲテモ、他ノ物ト引離シテ出來ルカドウカ、此事モ今頻ニ研究致シテ居ルノデアリマス、其研究ノ結果引離シテ相當ノ方法ガ執レルナラバ、洵ニ簡單ニ行クト思フテ居リマス、今日ノ所デハ問題ガ種々ノ方面ニ錯綜シテ居ル爲メニ、未ダ明瞭ニサウ云フ事ヲ御答致ス迄ニ達シテ居リマセヌ、惡カラズ御承知ヲ願ヒマス

○原田佐之治君 次ニ承リタイノハ染料ニ關スル事デアリマス、染料中、第四十二議會ノ政府原案ハ「コールター」染料ヲ一括シテ從價三割五分ト御提案ニテ居リマス、ソレガ衆議院ノ委員會ニ於テ修正ガ出來、又衆議院ニ於テ修正案ガ通過致シマス、其修正案ニ依レバ從價二割、「コールター」染料中人造藍ト人造紅ナラザル「コールター」染料トフ二分シテ、而シテ人造藍ナラザル「コールター」染料ハ原案ノ儘トシ、人造藍ト云フモノヲ置イテ從價三割五分ノ原案ニ對シテ一割ト修正シテ、此二割ト云フモノハ液狀若クハ泥狀乾キタルモノヲ一括シテ二割トシテ居リマス、原案三割五分カ修正案ハ二割ニ減ジテ居ル、而シテ此染料モ政府委員ガ改正ノ要旨中ニ御述ニナタ通り、戰時中ニ相當ノ研究ヲサレテ、戰後ニ於テ我國ノ染料ノ發達ヲ助長スル必要アリトシテ改正サレタノデアリマス、此從價二割ト云フモノヲ、若シ或ハ舊ノ原案トノ差ガ甚シイガ故ニ、或ハ二割五分トカ、或ハ幾ラカ修正意見ガ出ルニ於テハ、政府ニ於テ向ホ此原案ヲ固執セラル、ヤ否ヤ又是ヨリ甚シカラザル程度ニ於テ、修正サレタ場合ニ於テハ、相當ノ考慮ヲセラル、カ否ヤ、此點ニ對スル——即チ考慮ノ餘地アリヤ、原案ヲ絕對ニ固執セラルヤ否ヤ、之ニ就テ政府ノ御所見ヲ承リタイ

○神輓政府委員 人造藍ノ二割ノ關稅ヲ從價二割五分

等ニ修正シタ場合ニハ、政府ハ之ニ同意スルヤ否ヤト云フ御質問デゴザイマス、此政府ノ提案ガ三割五分デアリマシタノハ、前回ノ議會ニ於キマシテ、此委員會ニ於キマシテ、從價二割ニ訂正サレタ、其理由ハ染料モ内地デ澤山出來タヤウデアリマス、人造藍ノ如キハ最モ製造ニ困難ナモノデ、而シテ一面ニ於キマシテハ、内地ノ需要ガ非常ニ多イノデアリマス、ソレデ内地デモ製造ガ不可能ナカタノデアリマス、内地デ既ニ試驗的ニ出來テ居リマス、併ナガラ市場ニ供給スル迄ニ至テ居ラナイト云フ關係カフニ一割ヲ適當トシテ訂正セラレマシタノデアリマス、サウ云フ關係カラシテ、政府ニ於キマシテモ其趣旨ニ同意シタ次第デアリマス、今日ニ於キマシテモ、其後段ニサウ云フ工業ノ進歩カラ致シマス、前ヨリモ更ニ幾分成績ハ進ンデ居リマス、ケレドモ、マダ實ハ市場ニ賣出スコトニ至ラデ居ラナイ次第デアリマス、ソレデ此際ニ於キマシテ之ヲ殊更從價二割カラ二割五分上ゲル必要ハ、政府トシテハ理由ヲ發見スルニ苦ム次第デアリマス、ソレデ二割ト云フハ、二割五分ト申シ、結局ハ程度ノ問題デアリマス、何レガ果シテ適當ナリヤト云フコトニ就テハ、十分考慮ヲ要スルコト、思ヒマス、政府ニ於キマシテハ、前回ノ衆議院ニ於キマシテ色々研究セラレ、政府ニ於キマシテモ相當考慮ヲ致シマシテ決メマシタ率デアリマス、相當變ヘナケレバナラヌト云フ理由ヲ承ラナイ以上ニハ、漫然二割五分ニ改正シタラソレニ對シテ同意スルカドウカト云フ御質問ニ對シテハ同意致シ兼ルト申スヨリ仕方ガナイノデアリマス

○永屋茂君 私人農商務ノ方ニ伺ヒタイ、今春以來獨逸染料ガ、尠カラザル分量ガ輸入サレテ居ルヤウニ承デ居リマス、其事實ノ有無如何、ソレカラ輸入サレタルモノトセバ、其分量ハドレダケカト云フコトヲ御尋致シマス

○野間政府委員 茲ニ獨逸カラ輸入シマシタ染料ノ數字ノ統計ガゴザイマス、ソレハ一月カラ四月迄デアリマス、各月ニナテ居テ、合計シタモノハゴザイマス、其各月ヲ申上ゲマスル、一月ガ六千五百五十五斤、二月ガ一万七千五百九十九斤、三月ガ三万八百一十一斤、四月ガ五万一千六百七十九斤デアリマス

○永屋茂君 獨逸染料ノ輸入ニ對スル將來ノ見込ハ如何デスカ、戰前ニハ獨逸カラ殆ド全部ガ日本ニ入ッテ來テソレカラ戰爭中ハ全ク入ラナイ、本年一月カラハ斯ノ如キ高度ノ率ヲ以テ、増加シツ、アルノデアリマス、ソコデ將來ドウ云フヤウニナルカト云フ御見込ヲ承リタイ

○野間政府委員 今ノ御質問ニ對シ、確ト御答ヲ致スコトハ甚ダムヅカシイノデアリマス、聽クトコロニ依レバ獨逸ニ於テハ、染料ニ對シマスル原料ガ非常ニ不足シタト云フコト、尙ホ石炭ノ缺乏ト云フコトデ、染料ノ製造ガ甚ダ困難デアルト云フコトノ爲メニ、近キ將來ニ獨逸カラ非常ニ澤山ノ染料ガ來ルカドウカト甚ダ疑問ニシテ居リマス

○永屋茂君 國際聯盟ノ規約ニ依リマシテ、サウシテ賠償委員會ノ規定ニ基キマシテ、獨逸カラ日本ガ賠償ノ分配ヲ受ケマスル染料ガアルヤウニ承デ居リマス、其事實ハ如何デゴザイマス、又受取ルトスレバ、ドレダケノ額ヲ受取ルノデアリマス

○野間政府委員 其點ニ就キマシテハ、マダハッキリ數字ヲ申上ゲルコトハ出來マセヌ、後ニ調べテ御答ヲ致シマス

○永屋茂君 染料ノ例ヲ一寸舉ゲマスガ「アニリン」染料ノ如キモ亦「アニリン」ナルトノ如キモ今度ノ關稅率ガ、三割五分ト云フコトニナテ居リマス、是ハ大藏省トシテノ御考デハ、保護ノ最善ヲ盡シタモノト思ハレルノデセウカ、又サウデナクシテ保護ノ最善ヲ盡シタリト云フコトハ出來ナイケレドモ、他ノ關係上先ヅ此程度ニ止メテ置カケレバナラヌト云フ御考デアリマセウカ、約言スレバ此三割五分ト云フコトデ、十分デアルカ、サウデナクシテ十分デアルケレドモ、諸稅ノ關係上、満足シナケレバナラヌト云フコトニナルノデアリマスカ

○野間政府委員 此率ニ就キマシテハ、三割五分ト云フコトガ保護ノ上ニ於テ、最上ノモノデアルトハ申サレマセヌ、然レ申シマスレバ五割位ニ希望シタイノデアリマス、サウシマスレバ需要者——消費者ニ對シテ負擔ヲ多クサスト云フ嫌ガアリマス、先ヅ三割五分デアリマスレバ、差當リ最モ多ク輸入シテ居ル米國ノ染料ニ對シテハ、保護シテ行クトガ出來ルモノト認メマシテ、サウ云フコトニ致シマシタ

○永屋茂君 大藏省后ノ御答辯ヲ求メタイ、三割五分ヲモツト増シテ、私ノ考デハ、五割位デナクテハナラヌヤウニ思ヒマス、ソレヲ五割若クハ四割ト云フコトニ増スコトノ出來ナイ事情ガ、關稅關係デ他ノ關稅關係等デアアルノデゴザイマセウカ、申スマデモナイコトデアリマス、ケレドモ、戰前ニ於キマシテハ獨逸ノ染料ト云フモノガ、世界ニ覇ヲナシテ居タ、所ガ戰爭ノ結果日本ノ營業者ノ非常ナ苦心ト、多クノ犧牲ヲ拂ツテ、此染料工業ノ發達ヲ來シタ、之ガ爲メニ獨逸ヨリノ輸入染料ト云フモノハ之ヲ防遏シテ、内地ノ需要ヲ大部分内地製品ヲ以テ充スコトガ出來、尙ホ進ンデハ海外ニ染料ヲ輸出スルト云フ狀況ニモナリカケテ居タノデアル、ソコデ將來世界ニ於ケル染料ノ覇ヲ日本ガナスコトヲ得ルデアラウト云フ景況ガ見エタ、所ガ其後ノ諸種ノ事情ニ依リマシテ、其保護宜シキヲ得レバ、世界ニ於テ染料ノ覇ヲナスコトガ出來ルシ、保護薄キヲ失スルトキニハ、サウ云フ盛況ヲ來スコトハ出來ヌト云フノデ、染料工業ノ上カラ大キナ問題デ

アルノミナラズ、大キイ工業政策或ハ經濟政策ト云フ方カラ觀テモ、餘程喫緊ノ問題ト思フノデ、若シ能フベクンバ他ノ事情ヲ排シテモ四割五割トシテ貴ヒタイト思フノデ、御尋スル次第アリマス

○神輦政府委員 三割五分ノ關稅ヲ四割五割マデ上ゲタラドウカト云フ御意見デゴザイマス、元來此ノ保護關稅ト云フコトニ就キマシテ、政府ノ見テ居リマス所ハ、染料ノ如キ例ヘバ其種類カラ申シマシテモ、千以上モ數ヘナケレバナラヌト云フ物ノ中カラ、一品二品ニ就テ考ヘマス、或ハ最早既ニ保護ノ必要モナイ物モアリマス、又三割マデ行カズトモ、更ニ其以下ノ率デモ保護ノ出來ル物モアリマス、又品物ニ依リマシテハ五割六割ノ保護ヲ致シマシテモ、日本デハ出來兼ル、或ハ技術上全然出來ヌト云フ物モアルノデゴザイマス、ソレデドノ程度ヲ以テマシテ適當ノ度合トスルカト云フコトガ、研究ノ要點ナノデゴザイマス、一體保護ト云フ方面カラノ觀察致シマスレバ、或ハ出來ルダケ高ク致シテ置イテ、出來ルダケ保護ヲ厚クスルコト云フコトニ致シマスレバ、總テ其事業ハ成立ツヤウデゴザイマススケレドモ、併ナガラ其事業ニ對シテノ保護ト云フ方面カラ觀察致シマセヌデ、更ニ其他ニ及ボシマス影響ト云フヤウナモノヲ考ヘテ行キマス、唯タ事業ガ成立ツ爲メニハ保護ガ厚ケレバ厚イダケ宜シト云フ譯ニモ參ラヌノデアリマス、又其事業ノ成立ノ點カラ見マシテ餘リ保護ノ厚キニ失スルキニハ、却テ其事業ノ發達ト云フコトニ好結果ヲ持來スト云フ計リニモ考ヘラレマセヌノデ、是ハ適當ノ所デ、是デ行ケバ計算ハ採レテ行ク、併ナガラ計算ガ採レテ十分發達シテ行クニハ、色ニ進歩改良ト云フコトニ就テ、當業者モ十分苦心研究シテ行カケレバナラヌト云フ所ヲ見出シマスレバ、ソレガ保護率トシテ最モ適當ノ「ポイント」デアラ、政府ノ方デハ考ヘテ居ル次第アリマス、ソレデ染料中ノ右種類ノ物品ニ就キマシテ、色ニ此品物ハ大抵下ノ位ノ率デアレバ内地デ出來ルデアラウト云フ所ヲ見渡シマシテ、三割五分ガ大體ニ於テ丁度宜イ所デアラウト考ヘマシテ、次第デアリマス、他ニ之ヲ三割五分以上ニシテハナラヌ事情ガアツカト云フコトデゴザイマス、若シサウ云フ點ガアツカトスレバ、ソレハ染料工業ノ保護ノ度合モ此位デ宜カラウシ、ソレニ依ッテ染料ヲ用キマス他ノ工業消費者トノ關係ヲ考ヘマシテ、先ヅ其位ガ適當デアラウト云フ風ニ考ヘタ、其考ガ之ヲ三割五分以上ニ上ボセナカッタト云フ事情ナノデス

○永屋茂君 大藏當局ニ伺ヒマス、此染料工業ハ餘程國防ノ關係ヲ有ツヤウニ思ヒマス、硫化染料デアリマス中間生成物ノ二硝基物、三硝基物カラハ爆發物ガ取レルソレカラ工場ヲ申シマス戰時ニ工業動員ヲ行ヒマスレバ、直チニ

色ニナ火藥其他ノ物ガ造リ得ラレルヤウナ裝置ニモナッテ居リマス、當局ニ於カレテハ即チ戰時動員ノ場合ニ於テ是等ノ工場ヲ利用シ得ル、又隨テ染料ト云フモノハ此意味ニ於テ保護シナケレバナラヌト云フヤウナ、御考慮ガアリマシタノデアリマセウカ、左様ナ事ハ全ク考慮ノ外ニ措カレテ、保護政策ヲ立テラレテ居ルノカ、承リタイ

○神輦政府委員 唯今ノ御説ノ點ノ如キハ、十分考慮ヲ致シタ次第デゴザイマス

○原田佐之治君 本改正案ノ趣旨ヲ明確ニ徹底セシメテ、我が産業ノ確立ヲ期スルニハ、或ル場合ニ依テハ此案ニ修正ヲ加ヘナケレバナラヌカモ知レナイ、或ハ政府當局トノ問答ノ上政府ノ考慮ヲ多トシテ、或ハ此儘ニシテ適當ナル次ノ機會ヲ俟タナケレバナラヌカモ知レナイ、或ハ政府當局ト和衷協同シテ、我國生産品ノ自給自足ヲ圖ルト云フコトヲ期スル上ニ於キマシテ、斯ノ如キ問題ハ大藏大臣並ニ農商務大臣ノ御出席ヲ願フデ、慎重審議質疑應答ヲ盡ス方ガ宜カラウト思ヒマス、ソレデ次ノ會ニハ大藏大臣並ニ農商務大臣ノ出席ヲ委員長ヨリ御交渉アツテ、出席セラレンコトノ御取計ヲ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(指田義雄君) 承知致シマシタ

○手島欽司君 此不當廉賣ノ審查委員會ヲ組織スル其人ハ、ドウ云フ人ヲ以テ組織セラルル御考デスカ

○鶴見政府委員 是ハマダ決定ヲ致シテ居リマセヌガ、當局トシテハ腹案ヲ申上ゲマス、農商務關係ノ役人、大藏省關係ノ人ハ勿論デアリマス、農外ニ學者、實業家、其他貴衆兩院等ノ方ニモ御加リテ願フデ決定ヲ致シタイト思ヒマス

○手島欽司君 尙ホモウ一ツ伺ヒマス、朝鮮ノ輸出入關稅ト云フモノハ、最早十年據置ノ滿期ガ、來月邊リニナッテ居ルト思ヒマス、滿期後ハ撤廢サル、政府ノ御意嚮デアリマスカ

○神輦政府委員 朝鮮關稅ノ關係ニ就テハ、既ニ本日ノ本會議ノ日程ニ載ッテ居リマスガ、日本ノ内地ト朝鮮ノ關係ハ、外國ニ對シマスル關稅ヲ統一一致シマス結果、日本ト朝鮮トノ移出輸入稅ト云フモノハ撤廢致シマス積リデアリマス

○委員長(指田義雄君) 是デ御質問ノ御通告ハ終リマシタ、別ニ御質問ヲ制限スル意味デアリマセヌケレドモ、大分此案ハ前議會ニ於テモ、慎重ニ御審議ニナリマシテ、御修正ニナッテ結果ガ、此處ニ原案トシテ現ハレテ居ルヤウデアリマス、色ニ當業者等ノ希望モゴサイマセウガ、其希望ガ果シテ此短期ノ議會ニ貫徹シ得ルヤ否ヤト云フコトニ就テハ、大ニ考慮ヲシナケレバナラヌト思ヒマス、又先刻紫安君カラシテ「ダンピング」ノ事ニ就テ聽キタイト云フコトニ就

テ、懇談會ナラバ政府モ話ヲシテモ差支ナイト云フ御答モアツタノデアリマス、ドウデゴザイマセウカ、本日ハ本會議ニモ豫算ト云フ大問題ガアルノデアリマス、大體各派ノ御意嚮ガ、此原案トシテ提出サレテ居ル、先ヅ此範圍ニ於テ取敢ズ通過ヲサセヤウ、或ハ又更ニ擴大シタル意味ニ於テ、新シイ意味ヲ加ヘルガ宜イダカ、併シシレガ爲メニ會期切迫ノ爲メニ蛇蜂取ラズニナッテハ話ヲスカラ、取敢ズ切レ「デモ出來テ居ルモノダケデモ、通過サセヤウト云フ各派ノ御方針モアラウト思ヒマス、ソレヲ決メルニ就テモ政府ノ調査ノ模様モ、懇談會ナラバ、徹底的ニ御話ノ交換モ出來ラウト思ヒマス、先ヅ質問ハ此位ノ程度ニ止メテ置キマシテ、明日ノ午前中ニデモ一應懇談ニ速記ヲ廢メテ御話ヲ交換シテ、サウシテソレニ依ッテ御方針ヲ決定スルコトニシマシテ、尙ホ打合せノ上デ會議ヲ開クト斯ウ云フ順序ニ致シタイト思ヒマス、相成ルベク各派ノ御意嚮ヲ御纏メ下スデ、成ベク引續イテ進行ノ出來ルヤウニ、御準備ヲ願フデ置ケバ、大變仕合セガラウト思ヒマス

○武藤金吉君 唯今ノ委員長ノ御説明ノ通り、此關稅改正ノ案ハ、此春ノ四十二議會デ隨分詳細ニ質問應答セラレテ、懇談會モ開カレ此修正案ハ懇談ノ結果成立セラレマシタモノデアリマシテ、此數箇月ニ於テ、變動ノアリマシタ物等ニ對シマシテハ、之ヲ其通りヤルト云フコトハドウカ知レマセヌガ、固ヨリ是ハ我國ノ産業ニ至大ノ關係ヲ持ツ案デアリマシテ、各派トモ此問題ニ就キマシテハ、公平ニ調ベラレテ此修正ガ出來タモノデアリマス、私共ノ考フル所デハ、サウ大シテ變ツタ點モアリハシマイ、併ナガラ此品目ノ點ニ於テ、二三ノモノニ就テハ御議論ノアルモノモアルダラウト思ヒマス、ケレドモ成ベク是ハ早ク所得稅外數件ノ稅率トモ關係ヲ持ツ、重大ナ案デアリマス、明日ハ懇談會ヲ開クトコトニ異議ハアリマセヌガ、其日ニ於テ決定スル運ビニ致シタイト思ヒマス、委員長ニ於テ尙ホ其準備ニ御取計ヲ煩ハサレンコトヲ望ミマス

○委員長(指田義雄君) 了解致シマシタ、尙ホ原田サンニ御尋致シマス、其懇談會ニ大臣ノ出席ヲ求メル必要ガアリマセウカ

○原田佐之治君 明日決定スレバ結構ナノデスカ、便宜御取計ヲ願ヒマス

○委員長(指田義雄君) ソレデハ出席ガ出來タラバ、來デ戴クコトニスルト云フ程度ニ致シマス、ソレデハ今日ハ是デ會ヲ閉ヂマシテ、明日午前十時カラ懇談會ヲ開キ引續イテ委員會ヲ開クトコトニ致シマス、今日ハ是デ散會致シマス

午後零時六分散會

大正九年八月五日印刷

大正九年八月六日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局